Rehabilitation Annual Report

回復期リハビリテーション病棟

リハビリテーション花の舎病院／石橋総合病院

年報 2020

2019.4 - 2020.3

医療法人社団　友志会

Index

03　回復期リハビリテーション病棟とは

リハビリテーション 花の舎病院

04　リハビリテーション花の舎病院　概要
05　院長挨拶
06　リハビリ室
07　病室 / スタッフステーション / 浴室
08　ADL 室
10　装具診 / VE(嚥下内視鏡検査) ・ VF(嚥下造影検査)
11　MURO ソリューション / ドライブシュミレーター
12　活動状況

石橋総合病院

16　石橋総合病院　概要
17　院長挨拶
18　リハビリ室
19　病室 / 病棟 / 浴室 / デイルーム
20　装具の処方 / 人工透析 / 手の外科手術後 / スポーツリハ
22　活動状況

翼の舎病院　2020/12 オープン予定

26　翼の舎病院　概要

リハビリテーションのための取り組みと現状

28　入院時～退院前
30　退院後～リハビリテーションの継続
31　居宅介護支援事業所
32　地域への取り組み

学会発表・講習会 講師

33　リハビリテーション部　学会発表
34　講習会 講師・学会座長等

36　リハビリテーションスタッフの資格一覧
37　入転院依頼について

回復期リハビリテーション病棟とは

大きな病気や怪我をすると多くは「急性期病院」と呼ばれる病院で治療を受けることになります。 しかし、この急性期病院では、「命を助ける」ことが大きな目的となっているので生命の危機を脱すると、退院を勧められます。急性期病院は、命の危機に瀕した患者さんを次々と受け入れ、命を救うことを使命としているためです。

しかし、多くの患者さんはこの時期はまだ心身へのダメージが大きく残り、元の生活にすぐ戻ることは困難ですし、退院を勧められたご家族のほうでも困ってしまう場合が多くみられました。 このため、平成 12（2000）年に「回復期リハビリテーション病棟」が誕生しました。この新しい病棟は、命の危機を脱してもまだ医学的・心理的サポートが必要な時期の患者さんを対象に受け入れ、自然回復を促す環境をつくり、多くの医療専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。

疾　患

1）脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態

高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷

2）大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態

3）外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態

4）大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態

5）股関節又は膝関節の置換術後の状態

リハビリテーション 花の舎病院

回復期リハビリテーションを専門にした病院です

病院概要

所在地	〒329-0112 栃木県下都賀郡野木町南赤塚 1196-1 TEL.0280-57-1200 / FAX.0280-57-2480 http://www.nogihosp.or.jp
病院開設日	平成 15 年 4 月
病院長	近藤 智善
病床数	114 床（全床回復期リハビリテーション病棟）
標榜科目	リハビリテーション科、神経内科、内科
主な 施設設備	16 列マルチスライス CT、筋電図計、脳波計、 嚥下内視鏡装置、嚥下造影装置、重心動揺計、 光トポグラフィー、アンウェイシステム、 随意運動介助型電気刺激装置、透析装置（35 台）
施設基準	回復期リハビリテーション病棟入院料 1（52 床） 回復期リハビリテーション病棟入院料 3（77 床） 一休日リハビリテーション提供体制加算 脳血管疾患リハビリテーション料 I 運動器リハビリテーション料 I 呼吸器リハビリテーション料 I 廃用症侯群リハビリテーション料 I 入院時食事療養費 I
各種学会等 認定施設	日本神経学会教育施設 日本リハビリテーション医学会研修施設

医師紹介

院長：近藤 智善

日本神経学会：専門医、指導医
日本内科学会　認定医

副院長：富永 真琴

日本糖尿病学会　糖尿病専門医、研修指導医
日本臨床検査医学学会　臨床検査専門医

伊藤 敬

神経内科専門医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
義肢装具等適合判定医師

中村 優子

神経内科専門医
日本内科学会認定内科医

寺山 修史

リハビリテーション科専門医
リハビリテーション科指導責任者
日本内科学会認定医

犬塚 玄

川本 秀樹

泌尿器科専門医

地域に根差し、笑顔で
地域にお帰りいただく
リハビリテーションを

リハビリテーション花の舎病院

院長　近藤 智善

私が当院に勤務をし始めて、9 年目を迎えました。
当リハビリテーション病院の設立以来の目標は、地域に根差し、笑顔で地域にお帰りいただくこと、そして患者様が家庭内・社会生活において相応の役割を果たし生きがいのある生活を送れるようになって頂くことです。そのため、入院中から、各患者様の退院後の生活を見据えた機能獲得のための多職種間のディスカッションを密に行うこと、社会資源を有効に活用できるため情報提供や地域連携活動を積極的に行うこと、また各患者様の退院後の生活の様子をフォローアップすることで、当院リハビリテーションの在り方に常に修正を加えることを行ってきました。

当院の 2019 年度の入院実績は、脳血管疾患患者 366 例、大腿骨頚部骨折など運動器疾患患者 152 例、種々の原因による廃用症候群患者 34 例、その他、合計 552 例で、平均在院日数は脳血管障害患者 80.2 日、運動器疾患患者 51.2 日、在宅復帰率は 83.4%でいずれも全国平均を上回る実績をあげることができました。昨今の医療情勢の変化や社会情勢から、診療内容は、質的に変化しつつあるように感じています。認知症の合併頻度の増加、急性期病院からの早期転院に付随した全身的な意味での重症者頻度の増加等があげられます。また廃用症候群で入院される方々の中には、ときに診断の修正のための検査や積極的な薬剤介入が必要な方もおられます。当院が、日本リハビリテーション医学会教育病院研修施設としてだけでなく、日本神経学会教育病院としての幾ばくかの役割も果たせていると自負しているところであります。

当院のそのような診療活動の一部として、ST による脳梁離断症候や PT による失調性片麻痺の臨床徴候・MRI 解析、OT による片麻痺へのリハビリ介入と functional MRI による脳の可塑性に関する研究等が非常に緩やかではありますが、着実に進行しつつあり、将来、理論的裏付けのある、質の高いリハビリテーションの提供に寄与することが出来ると信じています。

今後とも皆様方の信頼に答えることが出来るリハビリテーション病院であり続けられるよう職員一同、努力する所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

リハビリ室

太陽光の差し込む広く明るいリハビリ室は、気持ちよく体を動かせる空間です。

ご自宅に帰った後、より自立した生活を送っていただけるよう、365 日患者様一人一人の身体状況や生活環境等に沿ったリハビリテーションプログラムが行われます。

花の舎病院マップ

1F

2F

病　室

スタッフステーション

浴　室

ADL 室

より日常生活に近い環境で生活動作の練習が行えるようにするため、実際の家屋を模した ADL 室を設置しています。慣れ親しんだ和室での寝起きや料理、掃除といった日常生活の練習を行います。

慣れ親しんだ和室での生活に戻れるような練習も行います。和室へ入る微妙な段差や畳の上で歩く、腰掛ける、布団を敷いて寝る、立ち上がるといった練習も行います。

個人浴室はご自宅の環境や麻痺側に合わせるため右向き・左向きをそれぞれ設置しています。各種福祉用具等を利用し入浴動作ができるよう練習を行います。

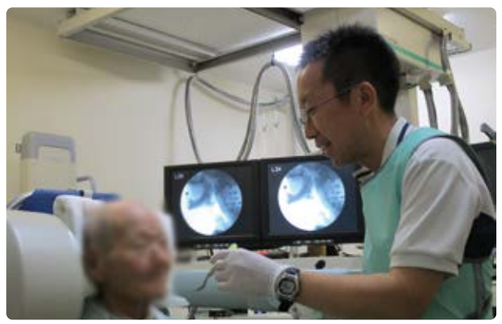
装具診

リハビリテーション専門医が患者様の運動能力に合わせた補装具を処方します。
採型を行い患者様の足の形にフィットした装具を制作します。

実際に使用して、患者様の足にフィットしているか、動き方に問題ないかなどチェックし調整をします。

VE（嚥下内視鏡検査）• VF（嚥下造影検査 ）

安全に食事を摂っていただくため嚥下機能検査をリハビリテーション専門医が言語聴覚士、看護師、放射線技師とともに行います。それにより嚥下の練習計画を検討したり、患者様に合わせた食事の形態を決め提供いたします。

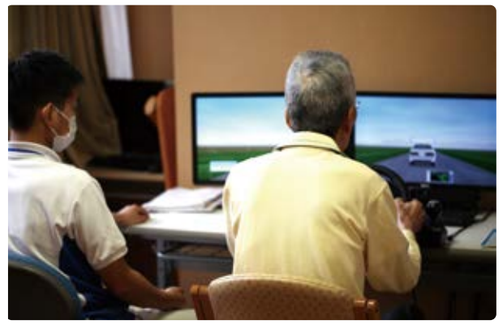


MURO ソリューション

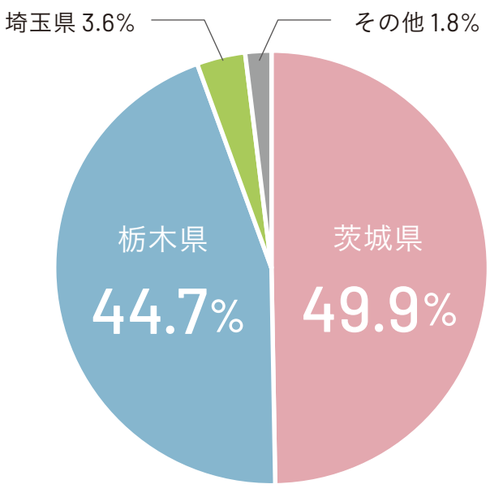
Muro Solution（ミューロソリューション）とは脳卒中・整形疾患による上肢機能障害に対して、リハビリテーションを効果的に進めるための、随意運動介助型電気刺激装置です。これは患者さんの麻痺した筋肉の微弱な活動を電極で感知し、その活動に応じた電気刺激を麻痺した筋肉に与え筋活動を増幅することで目的動作を遂行し運動学習を促します。

ドライブシミュレーター

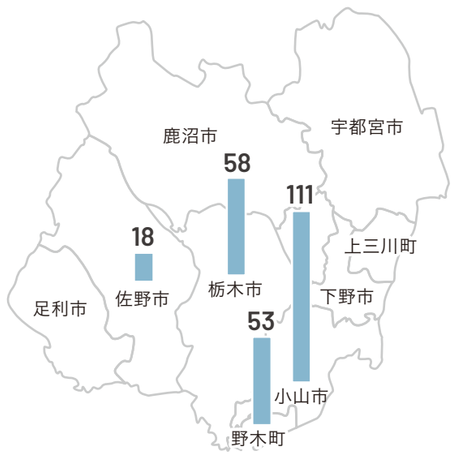
運転技能の評価や練習を行うドライブシミュレーターを導入しています。空間認知、注意力などにより日常生活に支障があるかを確認し、運転能力・適正の目安に役立てています。



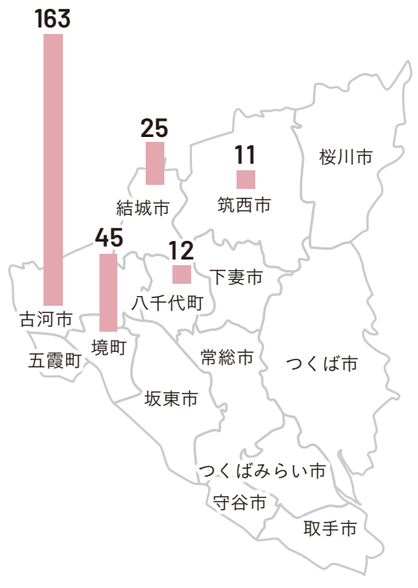
活動状況 ご紹介頂いた患者様の居住地



栃木県



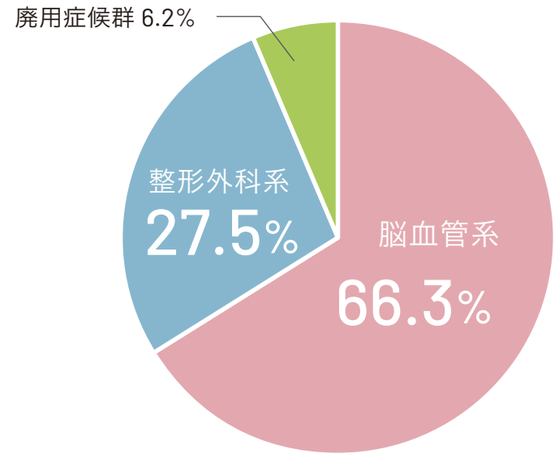
茨城県



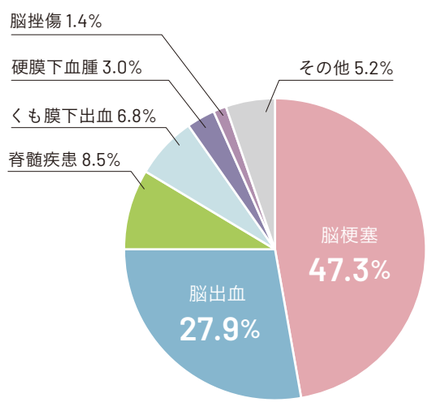
年間入院患者数

H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
585 人	606 人	616 人	552 人

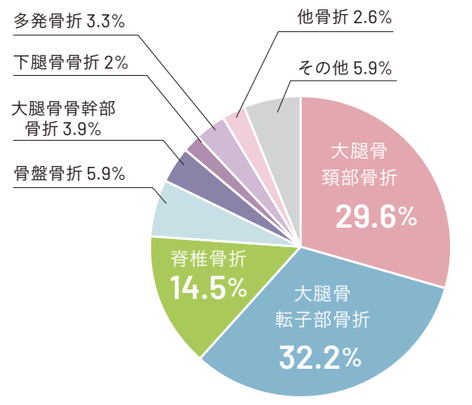
活動状況 患者様の疾患構成



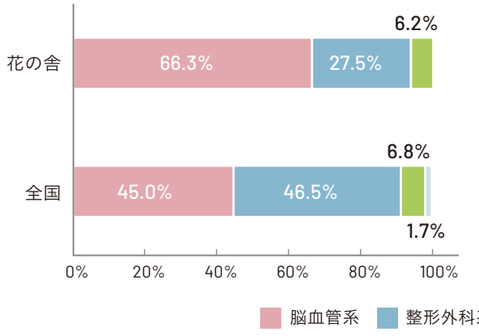
脳血管系内訳



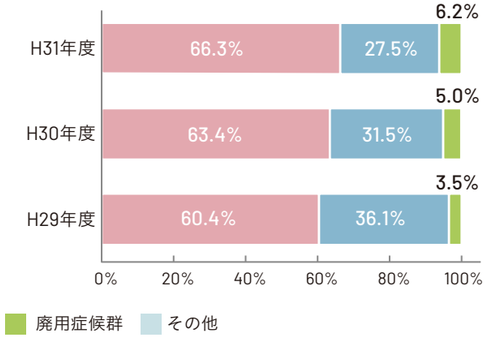
整形外科系内訳



疾患構成・全国との比較

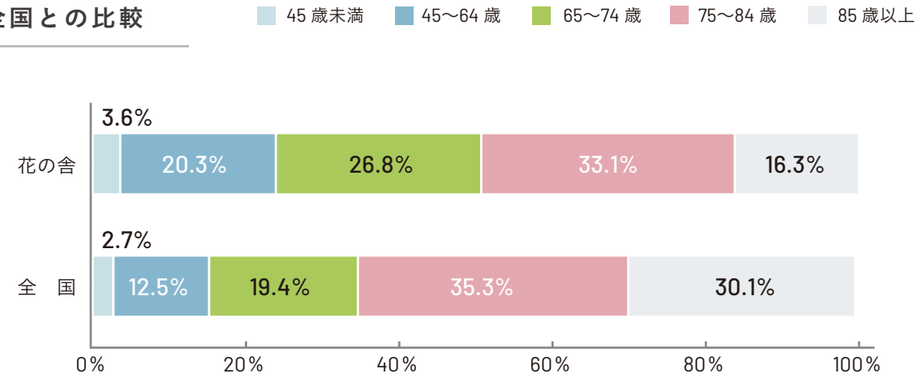


年度推移

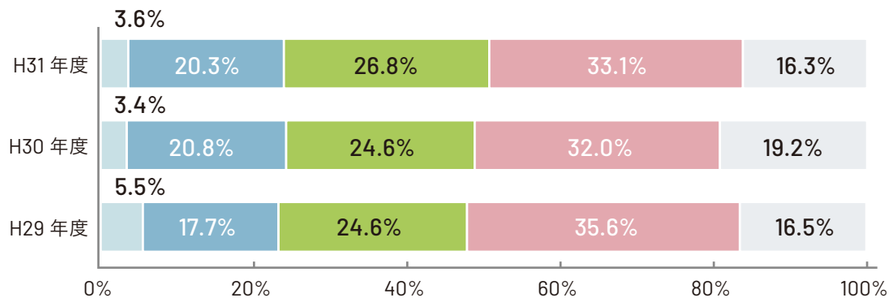


活動状況　患者様の年齢構成

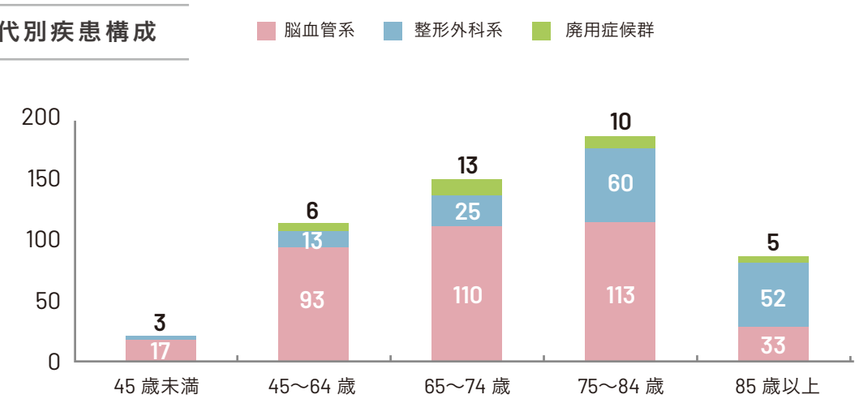
全国との比較



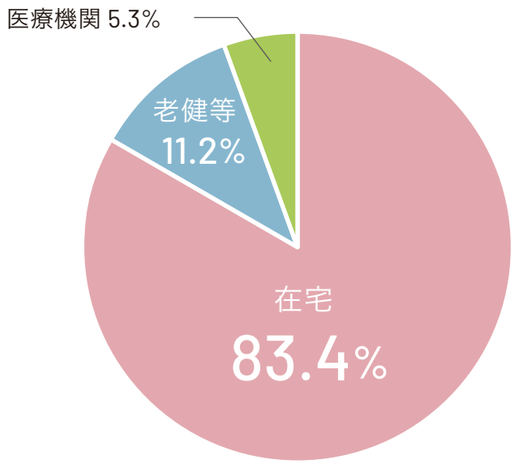
年度推移



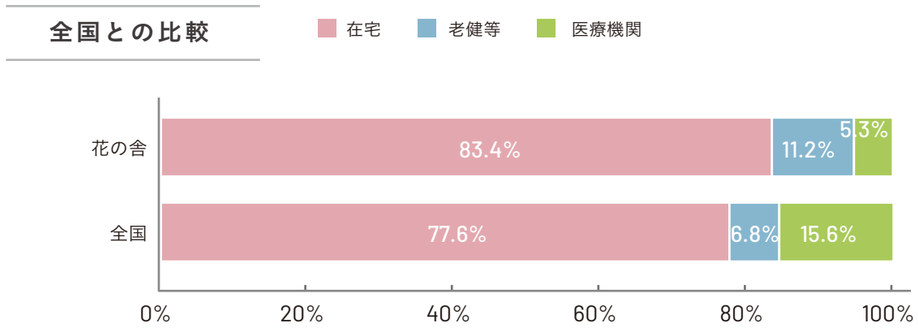
年代別疾患構成



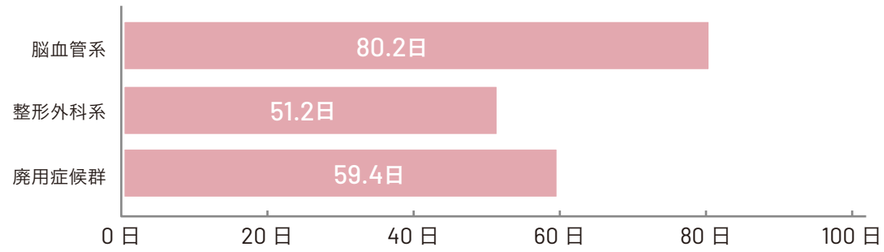
活動状況　患者様の退院先



全国との比較



疾患分類別・入院期間



施設基準

患者様の機能改善度合いや在宅復帰率、重傷者の受け入れと改善度合いで評価される「回復期リハビリテーション病棟入院料 1」という一番高いグレードの施設基準を取得しています。

2019 年度実績（リハビリテーション花の舎病院）

リハビリテーション実績指数 **44**（3 月末時点）
重症者の割合 **38.3**%
自宅等に退院する割合 **83.4**%

石橋総合病院

急性期から回復期へのスムーズな移行と十分なリハビリテーションの提供
手の外科手術後、スポーツ外傷に積極的に取り組んでいます

病院概要

所在地	〒329-0596 栃木県下野市下古山 1 丁目 15-4 TEL.0285-53-1134/FAX.0285-53-3957
病院開設日	平成 29 年 3 月 1 日新病院へ移転
病院長	三室 淳
病床数	185 床 (回復期リハビリテーション病棟 42 床)
標榜科目	内科、脳神経外科、消化器内科、小児科、 外科、整形外科、形成外科、皮膚科、 泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 放射線科、リハビリテーション科、麻酔科
主な 施設設備	手術室　3 室 透析装置　23 台 磁気共鳴断層撮影装置（MRI） MAGNETOM Spectra（シーメンス製） 高速マルチスライス CT スキャナ Aquilion/CX64（キャノンメディカルシステムズ製） X 線骨密度測定装置（DXA）DPX-BRAVO （GE ヘルスケア・ジャパン製） 乳房 X 線撮影装置（マンモグラフ） MAMMOMAT Inspiration（シーメンス製） 眼科 白内障 / 硝子体手術装置 コンステレーションビジョンシステム（アルコン製）
施設基準	急性期一般入院基本料 5（94 床） 療養病棟入院基本料 1（29 床） 回復期リハビリテーション病棟 入院料 1（42 床） 体制強化加算 地域包括ケア入院医療管理料 1（20 床） 脳血管疾患等リハビリテーション料 I 運動器リハビリテーション料 I 呼吸器リハビリテーション料 I がん患者リハビリテーション料
各種学会等 認定施設	○ 一般社団法人 日本外科学会 外科専門医制度関連施設 ○ 一般社団法人 日本手外科学会研修施設 ○ 公益財団法人 日本眼科学会 専門医制度研修施設

医師紹介

回復期リハビリテーション病棟担当医

橋本 実

日本内科学会 認定内科医
日本内科学会 総合内科専門医
日本消化器病学会 消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医
日本人間ドック学会 人間ドック健診専門医

相互に支え合う
地域社会を支える存在に

石橋総合病院
院長　三室 淳

医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本血液学会血液専門医
認定産業医

石橋総合病院は 2017 年 3 月の新病院への移転に伴い、病院機能を刷新、病床機能をモダーンナイズしリハビリテーション能力向上を果たしました。

これまでの一般外来に加え、造血器悪性腫瘍、肺癌、乳癌、消化器癌などの悪性腫瘍の化学療法など癌診療に力を入れています。大学病院との連携をとり消化器内視鏡検査を充実させ、早期胃癌の内視鏡手術も行えるようになりました。その一方で、高齢者の方がお困りの膝や腰の診療、高齢難聴者向けの補聴器診療、白内障診療、排尿障害などの泌尿器診療、また学生向けのスポーツ外来なども充実させました。

末期腎不全の方のために血液透析室を開設し、血液透析が必要となった方を受入れています。通院困難な方は入院して血液透析を受けることも可能です。また肝硬変などの難治性腹水でお困りの方には腹水濾過濃縮再静注法 (CART 療法) を行うこともできます。

急性期入院診療では、肺炎、心不全、消化管出血、腸閉塞や骨折などの入院治療や手術が必要な方を随時受け入れています。癌患者むけの入院化学療法も行っています。血液疾患で白血球が少ない方は無菌室での治療も可能です。大学病院との連携により乳腺外科・消化器外科手術、整形外科手術、眼科手術、耳鼻科手術などを行っております。また、常勤医師の赴任により泌尿器疾患の手術も対応できるようになりました。これらにより手術件数は年間約 1300 件と飛躍的に増えています。

急性期病棟はそのままに、回復期リハビリテーション病棟開設、地域包括ケア病棟増床など現代のニーズに合わせ病床機能を改変しました。リハビリ棟を新設し広々としたリハビリテーション空間を確保し、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を増員することでリハビリを強化し在宅復帰を支援します。

高齢化社会の到来により、相互に支え合う地域社会が必要になっています。石橋総合病院は「地域を支える」をモットーに、近隣の大学病院、一般病院、診療所、さらには介護施設との連携を取りながら日々の診療を通して地域社会・地域医療に貢献してまいります。

石橋総合病院　リハビリ室

木のぬくもりを生かし、自然光が優しく入り込むリハビリ室です。

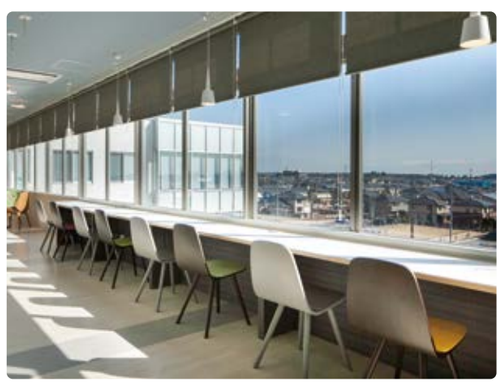
身体機能の回復訓練に最適な環境を整備しています。
回復期リハビリテーション病棟をはじめ、各科に入院中の患者さんや外来通院の
患者さんに、広々とした空間でのリハビリテーションを提供します。

病　室

回復期リハビリテーション病棟（４階南）

浴　室

デイルーム



装具の処方

医師が患者様の運動能力に合わせた補装具を処方します。
採型を行い患者様の足の形にフィットした装具を制作します。

実際に使用して患者様の足にフィットしているか、動き方に問題ないかなどチェックし調整をします。

人工透析

人工透析の必要な患者様も入院しての回復期リハビリテーションを受けることが出来ます。

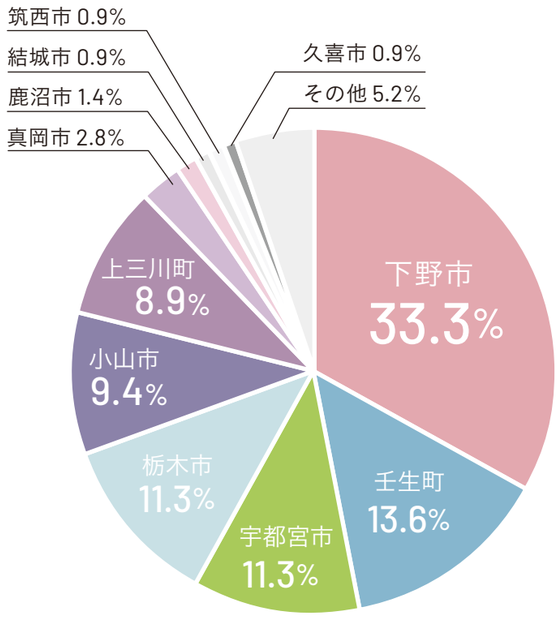
手の外科手術後

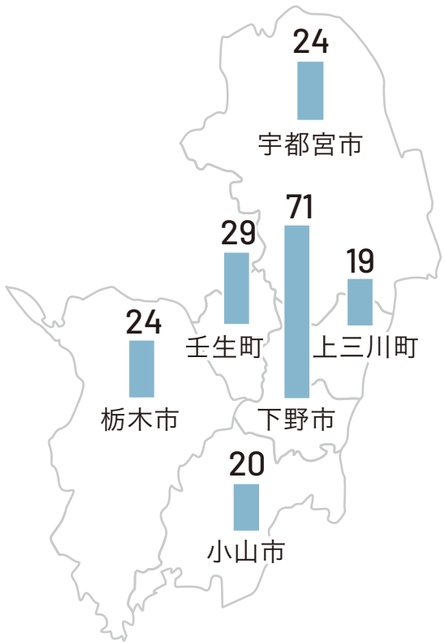
手の外科手術後を受けた後のリハビリテーションを行っています。

スポーツリハ

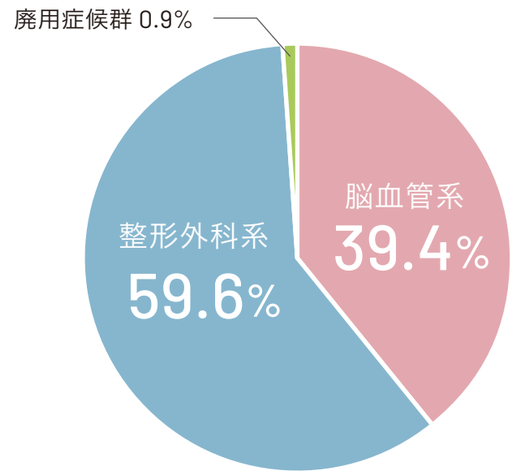
スポーツ外傷等による運動器の損傷後のリハビリテーションを行っています。

活動状況 ご紹介頂いた患者様の居住地

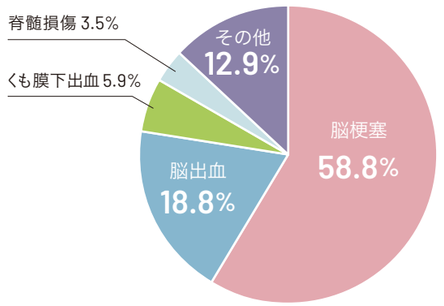




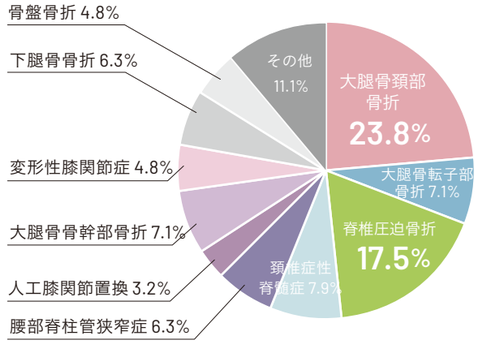
活動状況 患者様の疾患構成



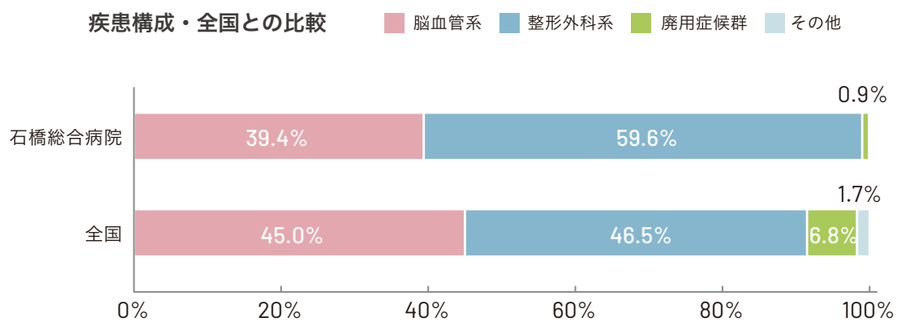
脳血管系内訳



整形外科系内訳

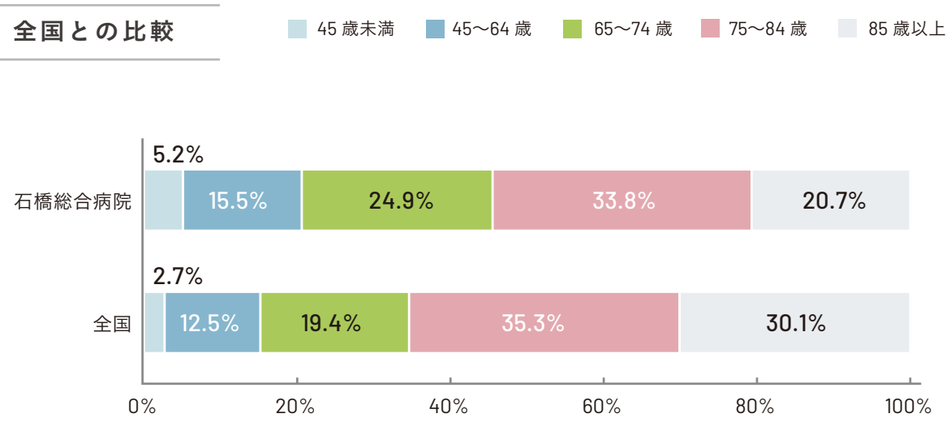


疾患構成・全国との比較

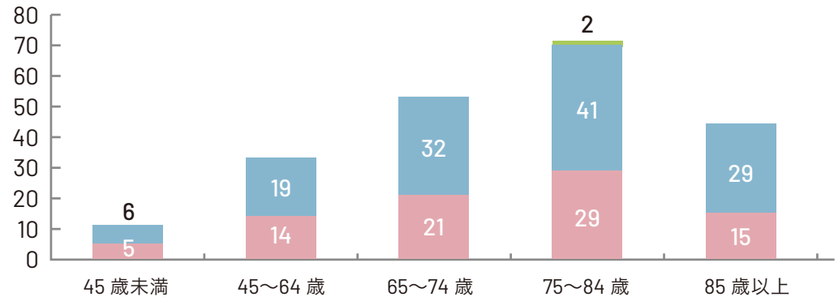


活動状況　患者様の年齢構成

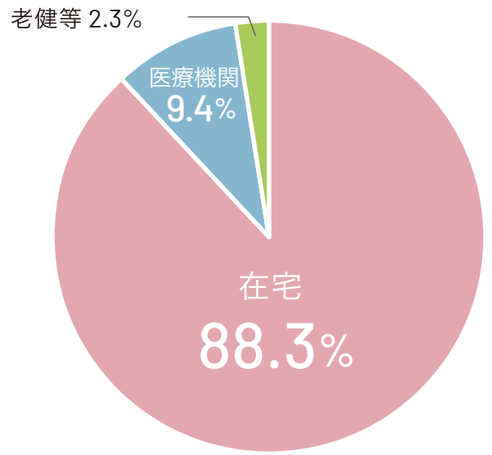
全国との比較



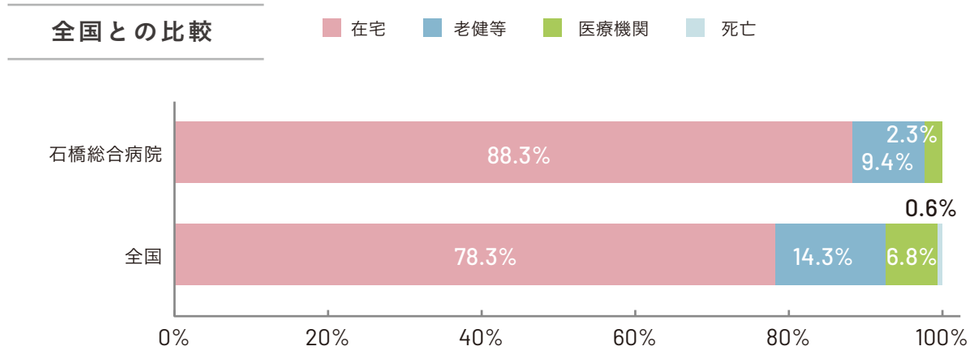
年代別疾患構成



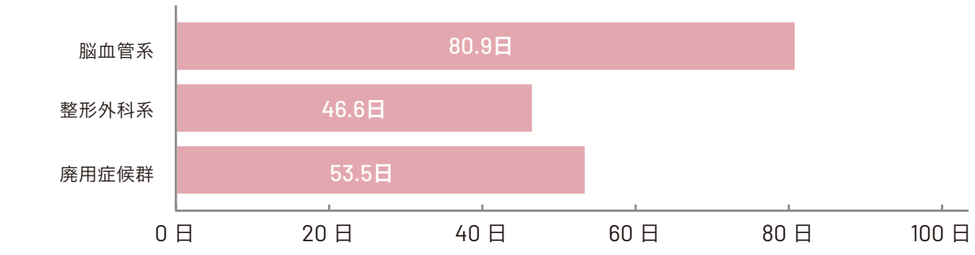
活動状況　患者様の退院先



全国との比較



疾患分類別・入院期間



施設基準

患者様の機能改善度合いや在宅復帰率、重傷者の受け入れと改善度合いで評価される「回復期リハビリテーション病棟入院料 1」という一番高いグレードの施設基準を取得しています。

2019 年度実績（石橋総合病院）

リハビリテーション実績指数 **51**（3 月末時点）
重症者の割合 **35.7**%
自宅等に退院する割合 **83.4**%

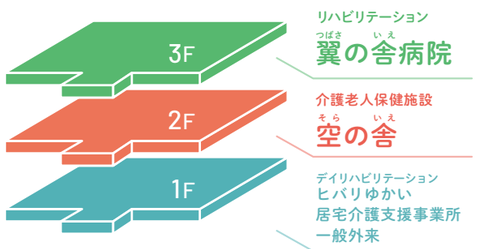
2020/12/1
OPEN予定

リハビリテーション 翼の舎病院

回復期リハビリテーション病院と介護老人保健施設が同一建物内併設されている、
全国でも数少ない複合施設です。医療と介護の切れ目のないケア多職種連携によ リ
在宅復帰・社会復帰を全力でサポートします。

病院概要

所在地	〒323-0028 栃木県小山市若木町 1 丁目 1891 番 1 （旧小山市民病院跡地）
病院開設日	2020 年 12 月 1 日（予定）
病床数	100床（全床回復期リハビリテーション病棟 ）
標榜科目	リハビリテーション科、内科



リハビリテーション花の舎病院と同じくリハビリスペースの周りに病室を配置。
建物は南北に 102m と 歩行訓練に適した環境です。

入院時～退院前

入院時

入院時動作評価

患者様が入院された日の昼食前、医師、看護師、介護士、理学療法士、作業療法士、病棟担当リー ダーが日常の移動方法、ベッドと車いすの移乗やトイレ動作などの日常動作を確認し、情報を共有します。昼食時は必要に応じ言語聴覚士が咀嚼、嚥下などの状況を確認します。

入院中

家屋評価

ご自宅とその周辺の環境を評価し、患者様の運動能力に合わせた家屋改修計画を提案します。

栄養士の取り組み

患者様の栄養状態を評価し、嗜好、嚥下機能などを考慮した栄養プランを個々に作製しています。食事の様子や摂食状況を確認しながら最適な食事を提供し、栄養状態や嚥下機能改善が出来るよう努めています。また、退院前には具体的な食生活の提案や栄養相談を実施し、退院後の食事支援を行なっています。

入院中

リハビリテーションカンファレンス

医師、看護師、介護士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療相談員らが患者様の医療的、社会的状況を踏まえ、目標の設定や各職種での課題、進捗状況などの検討を行い、安心して退院して頂けるようにするため、リハビリテーションカンファレンスを月曜日から金曜日まで毎日実施しています。

リハナースの取り組み

退院前

退院前動作評価

ご自宅で安全に屋内外の活動が行えるかを担当セラピストが同行してご家族様と一緒に確認します。

退院後〜リハビリテーションの継続

退院後にリハビリテーションを継続することにより運動能力や日常生活動作の改善が期待できる場合、地域のリハビリデーションサービス提供事業者と連携し情報を提供します。
友志会グループでは野木町、小山市、古河市、栃木市とその周辺の地域で、訪問リハビリや通所リハビリによる継続したリハビリテーションサー ビスを提供しています。

4つのサービスが連携して患者さんの日常生活の継続をサポートしていきます。

居宅介護支援事業所

看護師・介護福祉士等の資格を持った経験豊富なケアマネジャーが多数在籍しております。
入院中の介護保険の代行申請や、退院前の住宅改修に伴う行政への申請、退院後の継続的なリハビリプランを作成します。

花の舎居宅介護支援事業所

（令和元年７月１日開設）

退院後の在宅サービス
プランをサポートします。

相談窓口
（担当者）田口

TEL.0280-33-3359
FAX.0280-23-1181

在宅介護支援センター石橋

「在宅で暮らし続けたい」という
ご利用者さんの願いをかなえ、
安心して過ごせるよう支援します。

相談窓口
（担当者）
川中子・山崎

TEL.0285-52-2293
FAX.0285-52-2268

リハビリテーションのための取り組みと現況

地域への取り組み

市民公開講座後に健康体操講座を実施。
自宅でできるストレッチをレクチャーしています。

市民公開講座

2019/4/13
腰痛予防教室
理学療法士　安江大輔

2019/5/11
腰痛予防教室
理学療法士　安江大輔

2019/8/24
ロコモティブシンドローム予防体操
理学療法士 賀長諒、理学療法士 高嶋賢輔

第 13 回 友志会・駿仁会 リハビリ部発表会

演題 1 『歩行分析に向けた新しい試み』	リハビリテーション花の舎病院 PT 熊倉　康博
演題 2 『MUROsolution を使用した麻酔側上肢自主練習の効果〜現時点での報告〜』	リハビリテーション花の舎病院 OT 能登　陽介
演題 3 『退院後に自動車運転を希望された者の運転再開の有無と傾向について』	リハビリテーション花の舎病院 ST 宮田　佳奈
演題 4 『さくら病棟における転落・転倒の要因と分析』	リハビリテーション花の舎病院 Ns 高松　富子
演題 5 『通所型サービス C 修了者の運転習慣の定着に関する追跡調査』	野木病院 OT 増田　竜弥
演題 6 『近隣の高等学校野球部選手に対してのメディカルチェックについて』	石橋総合病院 PT 田所　昴大
演題 7 『当院の回復期病棟における透析患者の傾向について』	石橋総合病院 PT 坂本　敏規
演題 8 『当事業所における訪問看護と訪問リハビリの利用者状況の分析』	訪問看護ステーションたんぽぽ Ns 瀬下　美智子
演題 9 『たんぽぽ利用者の栄養状態の把握』	訪問看護ステーションたんぽぽ OT 益子　貴利
演題 10『イルカゆかいにおける MUROsolution を用いた介入から見えてきたもの』	介護老人保健施設ひまわり壮 PT 柿原　直樹
演題 11 『通所リハビリの卒業に向けて取り組み』	介護老人保健施設けやきの舎 OT 和久　あゆみ
演題 12『主体性を引き出すためには〜人間作業モデル理論を用いて〜』	介護老人保健施設夢彩の舎 OT 古澤　圭太
演題 13『リハビリ意欲が低下している利用者へのマネジメント』	介護老人保健施設ぶどうの舎 PT 茂木　美希

学会発表・講習会 講師

リハビリテーション部　学会発表

訪問看護ステーションたんぽぽ

- **第 14 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in にいがた　新潟県**　[2019/6/29・30]
  機能分割前後における当ステーションの 利用者像の変化と求められるセラピストの臨床像についての考察　作業療法士　入秀樹

石橋総合病院

- **第 31 回日本ハンドセラピィ学術集会　北海道**　[2019/4/19・20]
  手根管症候群患者における定量化された SWT スコアと VAS スコアの関係について　作業療法士　清永 健治
- **第 9 回栃木県運動機能研究会　栃木県**　[2019/8/1]
  肘内側障害を呈したやり投選手の復帰へ向けたリハビリテーション　理学療法士　伊沢 諒
- **第 53 回日本作業療法学会　福岡県**　[2019/9/6 ～ 8]
  術後長期経過を追跡した手根管症候群患者における定量化された SWT スコアと VAS スコアの関係について　作業療法士　清永 健治
- **第 23 回栃木県理学療法士会学術大会　栃木県**　[2019/11/24]
  ポジションによる特異性を考慮し競技復帰に至った症例　理学療法士　宇賀神 允
- **第 6 回とちぎ野球障害研究会　栃木県**　[2019/11/9]
  リリース時に痛みを呈する投球障害肩患者に対してのリハビリテーション　理学療法士　宇賀神 允
- **第 12 回アジア手外科学会　オーストラリア**　[2020/3/11 ～ 14]
  the relationship between SWT score and VAS score in carpal tunnel syndrome　作業療法士　清永 健治

リハビリテーション　花の舎病院

- **第 20 回日本言語聴覚学会　大分県**　[2019/6/28・29]
  言語聴覚士　平野 絵美
- **第 5 回日本イニシアティブ理学療法研究会　東京都**　[2019/11/30]
  脳卒中に対する理学療法のパラダイムシフト　脳卒中患者に対する歩行機能への治療アプローチ　理学療法士　福富 利之
- **第 53 回日本作業療法学会　福岡県**　[2019/9/6 ～ 8]
  回復期での MURO solution を使用した麻痺側上肢自主練習の取り組み　作業療法士　横尾 一徳
- **第 7 回日本運動器理学療法学会学術大会　岡山県**　[2019/10/5・6]
  足趾の状態が前方移動能力の筋活動に与える影響について　理学療法士　湯田 静奈

介護老人保健施設けやきの舎

- **第 20 回日本認知症ケア学術大会　東京都**　[2019/5/25・26]
  介入への拒否が強い症例への J-CPAT によるケアプラン立案の試み　作業療法士　大塚 悠太郎
- **第 30 回全国老人保健施設記念大会　大分県**　[2019/11/20 ～ 22]
  社会参加・活動レベルの目標を掲げる利用者への支援　理学療法士　星野 拓哉

介護老人保健施設ひまわり荘

- **第 30 回全国老人保健施設記念大会　大分県**　[2019/11/20 ～ 22]
  生活期の脳血管患者の上肢機能改善から役割の再獲得に繋がった症例～老健での HANDS 療法を通して～　作業療法士　小笠原 秀樹

介護老人保健施設夢彩の舎

- **第 31 回全国老人保健施設記念大会　大分県**　[2019/11/20 ～ 22]
  集団リハビリから運動の習慣化を図る為の調査と関わり　理学療法士　吉森　優
- **第 23 回栃木県理学療法士会学術大会　栃木県**　[2019/11/24]
  在宅生活で身体機能向上に伴い移動、排泄形態を変えるために　理学療法士　小林 宏樹

学会発表・講習会 講師

講習会 講師・学会座長 等

リハビリテーション　花の舎病院

- **Movement Analysis 講習会 A-1 コース　講師（講義・実技）　山梨県**
  背臥位の姿勢分析および寝返り・起き上がり動作分析
  [2019/4/13・14]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会 A-2 コース　講師（講義・実技）　山梨県**
  背臥位の姿勢分析および寝返り・起き上がり動作分析
  [2019/4/27・28]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会 B-1 コース　講師（講義・実技）　栃木県**
  座位の姿勢分析および立ち上がり動作分析
  [2019/5/11・12]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会 B-1 コース　講師（実技）**
  座位の姿勢分析および立ち上がり動作分析（骨盤帯下肢）
  [2019/5/11・12]
  理学療法士　中島 遼
- **活動分析研究大会　　技術講座　講師　山梨県**
  起居動作
  [2019/5/18・19]
  理学療法士　海老沼 延浩
- **栃木県理学療法士会　栃木県**
  地域活性化特別委員会「大脳基底核の機能について」
  [2019/5/27]
  理学療法士　熊倉 康博
- **栃木県理学療法士会　栃木県**
  新人教育プログラム
  [2019/6/16]
  理学療法士　大屋 晴嗣
- **Movement Analysis 講習会 B-2 コース　講師（講義・実技）　栃木県**
  座位の姿勢分析および立ち上がり動作分析
  [2019/6/22・23]
  理学療法士　福富 利之
- **日本言語聴覚士協会主催　実務者講習会　東京都**
  基礎編
  [2019/7/13・14]
  言語聴覚士　平野 絵美
- **Movement Analysis 講習会 C-1 コース　講師（講義・実技）　栃木県**
  立位の姿勢分析および歩行分析
  [2019/7/10・11]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会 C-1 コース　講師（実技）　栃木県**
  立位の姿勢分析および歩行分析 (立脚中期について)
  [2019/7/10・11]
  理学療法士　鈴木 元気
- **運動生理学とリハビリテーション　茨城県**
  [2019/9/15 ～ 2020/1/21]
  理学療法士　大屋 晴嗣
- **第 17 回日本神経理学療法学会学術大会　一般演題　座長　神奈川県**
  [2019/9/28・29]
  理学療法士　福富 利之
- **栃木県看護協会依頼　合同研修会　栃木県**
  [2019/10/12]
  言語聴覚士　平野 絵美
- **花の舎 BC 同窓会　講師（講義・実技）　栃木県**
  [2019/11/2・3]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会（C コース）　講師（講義・実技）　山梨県**
  立位の姿勢分析および歩行分析 (立脚中期について)
  [2019/11/16・17]
  理学療法士　宇都木 康広
- **Movement Analysis 講習会 C-2 コース　講師（講義・実技）　栃木県**
  立位の姿勢分析および歩行分析
  [2019/11/16・17]
  理学療法士　福富 利之
- **日本言語聴覚士協会主催　実務者講習会　東京都**
  応用編
  [2019/11/16・17]
  言語聴覚士　平野 絵美
- **第 23 回栃木県理学療法士会学術大会　座長　栃木県**
  [2019/11/24]
  理学療法士　宇都木 康広
- **医療法人財団明理会 埼玉セントラル病院　科内研修会 講師（講義・実技・患者治療）埼玉県**
  テーマ：起居動作の運動分析と臨床実践
  [2019/12/15]
  理学療法士　福富 利之
- **Movement Analysis 講習会　Skill up course　講師（講義・実技）　山梨県**
  [2019/12/21・22]
  理学療法士　福富 利之
- **理学療法講習会（応用編）　講師（講義・実技）　栃木県**
  脳卒中片麻痺者の評価と治療実践
  [2020/1/18・19]
  福富 利之・鈴木 元気
- **Movement Analysis 講習会 D-1 コース　講師（講義・実技）　山梨県**
  片麻痺者を想定した講習会
  [2020/1/18・19]
  理学療法士　福富 利之

介護老人保健施設ひまわり荘

- **栃木県シルバー大学校　栃木県**
  [2019/5/29]
  理学療法士　大塚 雄作
- **Bobath consept に基づく Movement Analysis 講習会　山梨県**
  [2019/6/22・23]
  理学療法士　吉村 光生

介護老人保健施設ぶどうの舎

- **あったかとちぎ体操教室　栃木県**
  [2020/2/21]
  作業療法士　寺田 圭甫
- **あったかとちぎ体操教室　栃木県**
  [2020/2/25]
  作業療法士　寺田 圭甫
- **あったかとちぎ体操教室　栃木県**
  [2020/2/27]
  作業療法士　寺田 圭甫
- **あったかとちぎ体操教室　栃木県**
  [2020/3/6]
  作業療法士　寺田 圭甫
- **理学療法士講習会 (応用編)　栃木県**
  成人片麻痺患者への評価と治療
  [2020/1/18・19]
  理学療法士　角岡 高

野木病院　AQUA

- **DM 教室 (姿勢改善教室　自分で治せる姿勢体操)　栃木県**
  [2019/5/14]
  理学療法士　青山 睦・作業療法士　増田 竜弥
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2019/6/25]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2019/7/16]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (ロコモティブシンドローム)　栃木県**
  [2019/8/27]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2019/10/15]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2019/11/26]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2020/1/28]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **ふれあいサロン健康教室 (姿勢)　栃木県**
  [2020/2/11]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子
- **野木町家族介護教室　栃木県**
  [2019/12/11]
  理学療法士　越沼 秀史・理学療法士　堀江 有紀子

リハビリテーションスタッフの資格一覧

- 日本理学療法士協会 専門理学療法士 (神経系理学療法専門分野)
- 日本理学療法士協会 認定理学療法士 (脳卒中)
- 日本理学療法士協会認定理学療法士 (運動器)
- 日本理学療法士協会 認定理学療法士 (地域理学療法)
- 日本理学療法士協会 地域包括ケア推進リーダー
- 日本作業療法士協会 生活行為向上マネジメント基礎研修修了者
- 日本認知症ケア学会 上級認知症ケア専門士
- 日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士
- 3 学会合同呼吸療法認定士
- 介護支援専門員
- キネシオテーピング協会認定指導員
- 全国回復期リハビリテーション協議会 回復期セラピストマネージャー
- 全国老人保健施設協会 リスクマネージャー
- 訪問リハビリテーション管理者養成研修修了
- 福祉住環境コーディネーター 2 級
- 福祉用具専門相談員
- 日本障がい者スポーツ協会障害者初級スポーツ指導員
- 上級救急救命講習修了者
- 一般社団法人日本スポーツ医学検定機構

入転院依頼について

回復期リハビリの対象疾患

- 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血の シャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態
- 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態
- 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態
- 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の神経又は靭帯損傷後の状態
- 股関節又は膝関節の置換術後の状態

入転院依頼の流れ

患者さんの担当医または医療相談員からご一報ください

花の舎病院 地域医療連携室　0280-54-0366
石橋総合病院 地域連携部　0285-53-1136

▼

紹介状の送付

紹介状の送付 家族面接 : ご家族から相談員宛に来院希望日をご連絡いただきます。当院の見学も兼ねて相談員が対応いたします。ご本人の状態・今後の方向性についてもお伺いする場合がありますので、状況が分かる方に来院いただければ幸いです。

▼

入院判定

紹介状・家族面接の内容をもとに入院判定し、フィードバックいたします。検討の状況により、当院の医師・相談員等よりお問い合わせやご依頼をさせていただく場合があります。

▼

入院のご案内

入院のご連絡 1 週間以内に入院の日程をご家族と担当医にご連絡いたします。入院は原則として 10:30 迄に当院到着いただくようお願いいたします。

花の舎病院 地域医療連携室

0280-54-0366

石橋総合病院 地域連携部

0285-53-1136

医療法人社団 友志会

回復期リハビリテーション病棟

リハビリテーション花の舎病院

〒 329-0112 栃木県下都賀郡野木町南赤塚 1196-1

Tel.0280-57-1200（代表）Fax.0280-57-2480

石橋総合病院

〒 329-0596 栃木県下野市下古山 1 丁目 15-4

Tel.0285-53-1134（代表）Fax.0285-53-3957

http://www.nogihosp.or.jp/